



議会報告 2019.11 VOL.3

令和元年 11 月定例会



11月27日に開会した11月定例議会では、水道管や施設のアップデートの為、水道料金の値上げや、人事院勧告に伴う職員の報酬引き上げ・特別職や議員の期末手当が引き上げとなるほか、本市が中核市に移行する事に伴って条例の制定やその他予算提案があり、大阪維新の会・吹田からは松尾翔太議員が会派を代表して質問いたしました。

一般会計補正予算の可決にあたっては会派としましては、懸念・疑問視される点について指摘いたしました。

市から提案された議案はすべて可決され、12月19日に閉会いたしました。

人事院勧告に伴う報酬 引き上げ

反対は大阪維新の会だけ

民間と公務員の報酬の溝をうめるのが目的の人事院勧告ですがそれにより、市職員の報酬と市長や議員の期末手当が引き上げられます。消費増税や水道料金値上げで市民負担が増える中、理解できるものではありません。いじめ問題の責任も取らずに教育長の期末手当も増額です。

手数料条例改正

コンビニ交付がお得に

今まで役所などで交付していた課税所得証明がコンビニで交付でき、窓口で受け取るより手数料が安くなります。このことを多くの方に周知する事ができればマイナンバーカードの普及にも寄与しそうです。

小中学校の特別教室に エアコン設置

全ての吹田市立小中学校の図書室や音楽室など特別教室にエアコンを設置する予算が計上されました。

民間事業者に計画・工事・管理を一括して委託する方式で発注され令和3年の夏休み以降の稼働が予定されます。

大阪維新の会・吹田 提案・採択

香港における人権と民主主義の確保に向けた対応を求める意見書

「政府・国会は、香港での「一国二制度」の維持と市民の人権尊重を中国政府等に働きかけ、また在留邦人の保護に努めるべきである。」

大阪維新の会・吹田は、このような趣旨の意見書案を提案し賛成多数で採択されました。

学童保育

放課後児童支援員の資格基準の変更等の改定案

議案は当会派は賛成し、可決されましたが質疑では他市（月額5000円程度）と比べて安価な保育料（月額3,700円）であるが、老朽化等ハード面の課題も明らかになりました。

交通災害・火災共済

吹田市交通災害・火災等共済がなくなります

令和2年4月からは加入できません。加入率が約1割となっており、加入者の相互扶助の意味合いが薄れている状況のため廃止とのことで、当会派は賛成し可決されました。本共済制度における見舞金請求期間が事故や火災等の発生日から2年以内でありますことから、令和4年3月末日まで共済見舞金給付を行うための事業は継続されます。

病児・病後児保育事業

予約システムの導入により電話以外で予約可能に

インターネットで他の病児・病後施設の空き室の確認と、開室時間外でも予約できるようになります。

国民健康保険料納入

LINEPayのスマートフォン決済を導入

現在国民健康保険料の納入はコンビニや金融機関のみの納入でしたが、スマートフォンで決済できるようになります。